



水の心 人の心

会長 佐南谷 雅枝

私はこの詩から更女会活動の精神、そのものを感じます。“水の心も、人の心も、更女の心も”です。

つまずき傷ついた心は、すべてを優しくくみ取り、大切に思い、寄り添い共感してくれる人からの希望の光を見出すでしょう。

過ちをおかして立ち直ろうとする人の置かれた立場を受容し、苦しさ悲しさに共感して支援に結び付けられたらすばらしいと思います。

さらに「水の心」は、地域、ボランティアなどの協働活動のある場面で、相互理解と受容、協調の根っこに置きたい精神です。独り善がりや強引なリーダーシップは「水をつかむ」ように空しいことと思います。

水

詩人 高田敏子さんの詩です。

水はつかめません
 水はすくうのです
 指はびったりつけて
 そおと 大切に

水はつかめません
 水は つむのです
 ふたつの への中に
 そおと 大切に
 水の心も 人の心も

晴香園フェスタ

平成29年11月3日(木)

支援部長 永田 久子

テーマ 「発表します!! 私の大切な物! ~その笑顔はことばをこえて~」

今年初めて晴香園フェスタに参加しました。お天気に恵まれ盛大に行われました。今日までの企画準備が大変だったのではないのでしょうか。

模擬店、バザー、手作りパン等を売る店は、人・人・人でいっぱいでした。それだけ地域の人達の応援もあったのでしょうか。

更女の私達はここで黒砂糖を売りました。「黒砂糖どうですか?」と声をかけると、気持ちよい返事がかえってきました。黒砂糖は時間内に完売です。(来年は、もっと売りたい。なんて欲をだしましたが)

晴香園フェスタは園の子ども達ばかりでなく、地域に根差している活動であるという事を知りました。童心にかえて一日を楽しむ事が出来た一日でした。



更生保護女性会創立50周年 記念式典・祝賀会を終えて

式典委員長 石村 時子

40周年・50周年の式典委員長として関わらせて頂きました事を光栄に思います。

始めに、会場は駅近である事を第一条件にした結果、夕方からという初めての試みとなり、見晴らしの良い場所での開催となりました。次に、ご来賓の方々へのご案内状、会員へのご案内状、様々な事前準備を進め、9月19日当日を迎えました。式典委員6名に加え、事業部員の方々のお手伝いを頂き、松戸地区更生保護女性会発足50周年記念式典が始まりました。

まず始めに御歌の斉唱を行い、更生保護女性会綱領、会長挨拶、松戸市健康福祉部長千石秀幸様、千葉保護観察所長古川芳昭様、千葉県更生保護女性会長伊藤道子様のご挨拶を頂き、記念式典はスムーズに進行し祝賀会となりました。

祝賀会では、ひまわりの譜を全員で歌い、松戸地区保護司会長恩田英様、松戸市議会議長深山能一様、松戸市社会福祉協議会長文入加代子様にご挨拶を頂き、乾杯のご発声を顧問阿部川元子さんにお願いました。

祝宴に入り、市川地区更生保護女性会長五十嵐光子様、松戸市地域福祉課長伊東朱美様のご挨拶を頂きました。

余興では、「更女歌舞団」によるハンドベル演奏が行われ、演奏者が代わる代わる登場したことにより、会場内は非常に盛り上がりました。

最後に、ご来賓の方々のお帰りには、会員全員で「ありがとうございました」とお見送りができた事、松戸地区更生保護女性会のまとまりに感謝を致します。



(ハンドベル演奏)



(式典委員会の皆様)

『研修と親睦』

2017年6月8日(木)

＝バス研修＝ 松戸市役所→神奈川医療少年院→味の民芸（昼食）
→南極・北極科学館→松戸市役所

神奈川医療少年院訪問

大川 恵子

～ 施設から社会へ ～

梅雨空の6月8日（木）神奈川医療少年院を訪問しました。

松戸市役所を7時に出発し、中央道、八王子を通り9時30分には、院に到着しました。

大変緑の多い静かな所です。この少年院は相模原市にあり、北海道、東北、関東甲信越、静岡を管轄する医療少年院です。家庭裁判所の審判で、少年院送致の決定を受けた12才から20歳未満の男子で、知的障害又はこれに準じた少年など、一般の少年院では、教育が難しい少年を収容し矯正教育をしています。少年院は全国で52か所ありますが、医療少年院は3ヶ所です。情緒的な問題をケアするための精神科医師や民間協力者が教育活動をサポートしています。標準教育は2年以内とされていますが、出院後の身元引受人がない場合も多く、就職援助活動や福祉施設などの連携を強化しているそうです。「おかえり」と迎え入れてあげる地域社会、孤立を防ぎ再犯防止へ、仲村次長さんのさわやかな話し方が印象的でした。

少年院を後にして昼食後、立川にある南極北極科学館を見学しました。日本が1910年南極点を目指してから、46年後1957年第一次南極観測隊が昭和基地を設立しました。この当時は4棟だけの山小屋の様な基地でしたが、半世紀が経過した今60棟以上の建物となり世界有数の化学基地になったそうです。他にオーロラシアターを見学し帰途に着きました。今日の研修旅行は、会員同志の親睦を深めた一日でした。



オーロラシアター



国立極地研究所
南極・北極科学館ホームページより

千葉県更生保護女性連盟 結成 55 周年記念の集い

2017年10月31日：千葉市民会館



新入会員の紹介



志田 奈穂子（六実地区）

【平成29年度 主な活動報告】

- 4月7日 総会
- 6月8日 バス研修(神奈川県医療少年院)
- 7月14日 県・新入会員研修会
(千葉保護観察所西千葉庁舎)
- 7月22日 第67回社会を明るくする運動
講 師:鈴木 由美氏
(聖徳大学児童学部児童学科教授)
- 9月19日 創立50周年式典祝賀会(聖徳大学10号館)
- 10月7日 } まつどまつり
- 8日 }
- 10月31日 県連盟55周年の集い(千葉市民会館)
- 11月16日 第61回千葉県更生保護大会(野田市文化会館)
- 平成30年
- 1月30日 松戸地区更女新春懇親会
- 2月2日 保護司会協力組織部会との交流
- 3月31日 まつど更女だより 第23号発行

表彰おめでとうございます

第 61 回 千葉県更生保護大会

2017年11月16日：野田市文化会館



- ◇ 千葉保護観察所長感謝状
砂川 咲子 様
- ◇ 千葉県更生保護女性連盟会長表彰
豊田 靖子 様

♥施設訪問♥

晴香園 花壇作り(主な活動)

- 6/12 土づくり
- 6/22 夏の花植込み
- 11/20 土づくり
- 12/7 冬の花植込み
- 1/11・2/24 冬の花植込み
- ※7月～9月・1月～2月水やり等で花壇見守り
- 11月7日 小谷川学園/12月5日 帰性会

♥ふれあい広場♥

- 10月21日 小金地区/11月5日 馬橋地区
- 11月12日 矢切地区/11月19日 五香地区

「保護司会協力組織部会との交流」

保護司会協力組織部会と更生保護女性会は、お互いが連携して地域の更生保護活動を推進するため情報交換を行っています。

更女主催のミニ集会への協力、保護観察対象者への物資の支援、新たに子育て支援活動へも協力していこうという話し合いになりました。



2018年2月2日：女性センター研修室

【平成30年度 主な事業計画】

- 4月6日 総会
- 6月 バス研修
- 7月21日 第68回社会を明るくする運動
- 10月6日 } まつどまつり
- 7日 }
- 11月22日 第62回千葉県更生保護大会(君津市)
- 【全体会】 5/10、6/6、9/7、11/5、H31.2/20
- 平成31年
- 3月31日 まつど更女だより 第24号発行

松戸地区更生保護女性会



松戸地区更生保護女性会

検索

